



## 第5章

# ソロモンとイスラエル後期のリーダーたちの祈り①

## ソロモン 知恵を求める謙遜な祈り 契約の更新



### Check!

- 『聖書の祈りが私の祈りになる』(旧約編) p 199-207
- 主な引用箇所 列王記第一3章5~9節、8章22~53節



### 質問

- 1 神はソロモンに「あなたに何を与えようか。願え。」と言われました。願うということは、私たちと神と両方にとってどのような意味で大切ですか？(200ページ参照)
- 2 ソロモンは神に知恵を求めました。彼はどんなことを思い、考えて、知恵を求めましたか？神はなぜソロモンが願わなかったものまで与えると約束されたのですか？(201~202ページ)  
あなたは、まわりの人のために自分がどうなりたいと望んでいますか？
- 3 ソロモンは父ダビデと神との契約に基づいて祈りました。(205ページ参照) みことばの約束に基づいて祈ることは大切です。あなたにも、みことばを読み、励まされて祈った体験がありますか。
- 4 ソロモンは7つの特別な願いを祈りました。そこには神による祝福と必要の満たしを受け取るために、人がとるべき態度が記されています。(205~206ページ参照)  
神が願いをかなえて下さるために、あなたはどんな態度を取る必要があると思いますか？
- 5 ソロモンは祈る時に、神の遍在性と偉大さと無限さを認識していました。(207ページ参照) あなたは祈る時に、神をどのような方と認めて祈っていますか？それは神の偉大さにふさわしい理解だと思いませんか？
- 6 今日読んだ箇所から、あなたは祈りについてどんなことを教えられましたか？  
どんなことを実践したいと思いますか？



### 祈り

天の父なる神さま。どのようなときも、みことばの約束を信じて、自分の求めることをまっすぐあなたに申し上げることができるよう。私がいつも、まわりの人の益のために自分がどう変わりたいかを考え、あなたの祝福と助けを期待できますように。